

令和元年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価



小規模多機能ホームおあしす国分

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和2年3月17日

小規模多機能ホームおあしす国分

霧島市国分福島三丁目61番3号

電話 0995(48)5262

FAX 0995(48)5263

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 14 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	4 人	1 人	14 人

前回の改善計画

○医療ニーズが高い要介護者については、利用開始に看護職員と計画作成担当者が可能な範囲で主治の医療機関と連携をとり、介護サービスを提供する上で必要な情報と課題を把握・共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

○個々の利用者に関する医療ニーズについては主治医、医療機関と適宜電話等による連絡や定期受診の付添い時に情報収集し、スタッフ間にもミーティング等を通して情報共有に取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	2	1	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	4	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	9	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	4	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

計画作成担当や看護師、介護職員など職責ごとに医療機関や家族との情報収集を各自行うことができていた。また、利用者様やご家族様には積極的に声かけを行うことで初期段階における不安感の解消を図ることに取り組んでいた。

できていない点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

初期支援における本人の気持ちや家族の不安などを十分に把握した上での介護サービスの提供を行えたかという点に関しては不十分であった。また、各利用者の思いやニーズを把握するのに時間がかかってしまったという事に関しては各利用者の情報をスムーズに取り入れる工夫が必要であった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

初期支援における利用者や家族の心情を支援するスタッフが把握出来ているのか確認する仕組みを作る。また、計画作成担当や看護師、介護職員が知り得た情報を速やかに事業所内で共有することが出来るようミーティング等の方法や本人や家族から優先して聞き取りたい情報の明確化するなどの方法を検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	6 人	2 人	14 人

前回の改善計画

○「傾聴」などの学習会を行い、認知症ケアのスキルアップに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

○年間計画に認知症ケアの学習を入れ部内研修他部外研修に各職員ごとに取り組んで頂いた。認知症基礎研修には毎年 1 人ずつ職員に受講していただき受講者が増加しており基礎研修受講者が事業所内のスタッフにて研修で学んだ知識を広め、事業所全体での認知症ケアスキルアップに取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	2	10	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	2	9	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	8	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	5	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

認知症基礎研修受講者、計画作成担当者、スタッフ間で利用者様の「～したい」が実現できるよう計画で決められた支援内容を各自が確認しながらケアを行うことができた。また、支援における不明な事柄に関してはスタッフミーティング等で積極的に発言し課題を明らかにしたり、支援を実践しその方法が良ければ他のスタッフにも伝えるなどの情報共有が図られた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者の状態変化により「～したい」への実現における支援についてズレが生じることでニーズに合わせた支援が適切に行えていないと感じることがあった。一部のスタッフにおいてはもう少し利用者本人や家族、地域などから情報収集を行えば利用者「～したい」への実現がより明確になるのではと感じるスタッフもいた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

認知症ケアのスキルアップを図る事ができるよう認知症関連の研修予定などの情報を収集しスタッフへ研修に参加していただく。また、計画作成担当を中心として利用者の状態変化を事業所内で共有し利用者の状態と計画書の内容にズレが生じた時にはプランを変更して適切な支援が利用者一人一人に提供できるよう職員間の連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 14 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	5 人	2 人	14 人

前回の改善計画

○可能な場合はご家族の理解や協力をお願い、利用者様が若かった頃やご家族との写真を活用して「以前の暮らし方」についての話題を引き出し、それを積み重ねるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

○利用者様家族に趣旨を説明し本人の以前の暮らし方を知り日頃の利用者本人との関わりの中でのコミュニケーションに活用できるよう本人の過去の写真を提供していただければご家族様も全員ではないがいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	10	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	9	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	11	2	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	10	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	12	0	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者本人について気付いた事等についてはその都度スタッフ間で共有している。また、昔の話題や生活についてもコミュニケーション時における話題の 1 つとして取り入れている。また、過去の話題だけでなく行事や外出時の様子を写真などに収め過去を思い出して頂き話題の 1 つとして利用すること等も行った。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用期間の短い利用者などに関しては「以前の暮らし方」についての情報が不十分に出来ていない方もいた。また、生活歴などの情報量が少ないことや家族とのかかわりが少ないことから日々の生活支援に苦慮していると感じているスタッフもいた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

利用者において知っておきたい事等はある程度決めておき (10 程度) 各担当スタッフが責任をもって情報収集を行う体制作りを行う。写真等の情報提供等も本人やご家族様の理解、協力を得られれば引き続き情報収集の一環として取り組んでいく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	4 人	1 人	14 人

前回の改善計画
○独居の利用者様で、通いや訪問サービスが無い日などにホームから安否確認の電話をしているが、その話の内容を「どのように過ごされているか」が把握できるように工夫する。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の利用者とのかかわりの中で少しづつではあるが本人にとって馴染みのある人や場所について把握んだが、もう少し本人と地域との繋がりに重点をおいた支援を行う必要があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	4	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	6	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	4	3	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	7	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の利用者との関わりの中で自宅周辺の情報や近隣に在住の方から知り得た情報を収集する事ができそれを利用者への支援に活かす事ができた。また、本人の家族が知らなかった事も地域の方から得られる事があった。また、これまでの地域との関わりが切れないよう近所のスーパーや郵便局へお連れするなど必要な支援は適切に行うことが出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所を利用しスタッフと関わっている時の情報は得ることが出来るが、事業所を利用していない時の地域での暮らしの支援については情報が不十分であった。また、スタッフ各自の取組みとして地域資源の把握や民生員との関わりが不足していた。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
事業所を利用していない時の生活について、その方がどのような暮らしをしているのか情報収集を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	8人	3人	14人

前回の改善計画

○利用者様個別に、利用できる地域資源をひとつでも見いだすことに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

○充分とはいえないものの馴染みの商店や病院への付添い等地域資源を活かしながら生活スタイルを保ち事業所のサービスを利用していただけことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	8	5	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	2	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	12	0	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	13	1	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

充分ではないもののこれまで利用者が生活してきた生活スタイルを出来るだけ変えることの無いように掛りつけの病院へ付き添ったり、スーパーへの買い物へ一緒にスタッフと一緒にいくなど個別支援を行うことが出来た。また、近隣周辺の知人やマンションの管理人など普段の声かけや生活支援等出来る範囲で協力を得られるところはお願いした。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域資源の活用はある程度できているものの地域資源を開発し利用者への支援へ繋げていく事は出来ず。各スタッフに関しても地域資源の開発には消極的であった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者の生活圏域にはどのような地域資源があるのか各担当職員は責任をもって調べ。利用者が住み慣れた環境で生活を続けられるよう地域資源の活用を検討する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	4人	4人	14人

前回の改善計画

○医療ニーズが高い要介護者の相談・利用が多いため、特に主治医や関係する医療機関との連携を更に強化する。

前回の改善計画に対する取組み結果

○適切に行えたが利用者の生命に関わる内容である為、専門的知識を持った看護師や経験のあるスタッフが窓口となり主治医や医療機関との連携を図ったため、スタッフ間における主治医、医療機関との関わりには偏りがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	4	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	4	10	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	5	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	6	7	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

主治医、医療機関と繋がりをもち必要時には連絡をとり利用者へ適切な対応を行なう事が出来た。また、地域行事へ利用者を連れて参加したり、「子ども110番の家」としても協力している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

主治医、医療機関などの連携については看護師や経験のあるスタッフが主に関わりをもっており、担当者会議や地域会議などに関しても管理者や計画作成担当が主に参加していたため事業所のスタッフがバランスよく各機関との連携を図ることが困難であった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

主治医、医療機関との連携は今後も綿密に行っていく。また、地域の各種機関・団体への活動に関しては出来るだけ事業所のスタッフが参加できるよう勤務体制を考慮するなど活動参加への積極的参加に取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

7. 運営

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	6人	5人	14人

前回の改善計画	○ケア・ライフサポートワーカー在籍の事務所として、前年度よりも地域活動への参加を進め、協働の取組みも模索する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○ライフサポートワーカーが主導し地域活動への参加や協働への取組を図るということに関しては充分とはいえなかったが、ライフサポートワーカー連合会で災害時や行方不明者の情報共有を図ることはできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	6	6	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	3	3	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	5	6	14
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	6	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ライフサポートワーカーが1名在籍しており、ライフサポートワーカー連合会の会合にも定期的に参加している。また、利用者、家族、地域からの意見などはスタッフ間で速やかに連絡ノートなどの活用により共有している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ライフサポートワーカーの活動に関わらず利用者、家族、地域からの意見、または苦情を受動的ではなく積極的に聞き入れる姿勢が事業所の取組方として不足していた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ライフサポートワーカーとしての取組方だけでなく、事業所が地域に必要な場所となるために、利用者、家族、地域との関わりを積極的にもちご意見を頂きながら小さな事柄でも何か事業所としてできる事はないだろうか検討していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	10 人	2 人	0 人	14 人

前回の改善計画
 ○外部研修を受講した職員が講師として部内研修を開催する機会を多くする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ○年間計画を作成し職員一人一人が研修取り組むことが出来た。また、改善計画どおり外部研修を受講したスタッフが部内研修を行うことで学習した内容をスタッフ間で共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	8	2	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	6	2	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	10	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	6	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 年間計画を作成し各職員が外部研修に取り組んだり、毎月 1 回部内研修を行うことで介護事業を行う上での知識の向上に努めることが出来た。また、介護福祉士や介護支援専門員の資格取得に向け自己学習を行っているスタッフも数名いた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 毎月 1 回部内研修を行っているが、家庭の都合などにより毎回研修に参加できなかったり、勤務の都合により外部研修に多くは参加することが出来ないことがあった。また、資格取得に向けての自己学習時間をもう少し増やす必要があったなど一部のスタッフからは声が聞かれた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 外部研修や部内研修になるべく多く参加することが出来るようスタッフの勤務の調整など計画的に行っていく。また、部内研修においては外部より講師を招きより専門性の高い研修を行うなど事業所としての質の向上に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 24 日 (18:00~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画
 ○同じ言葉でも語調によっては利用者様に威圧感を与えることを理解し、より安心感を持っていただけるケアに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
 各自取り組むことが出来ていた。しかし、時には利用者とのかわりやや馴れ馴れしい言葉遣いになるなど注意すべき言葉づかいもみられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	3	0	0	14
②	虐待は行われていない	12	2	0	0	14
③	プライバシーが守られている	8	6	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	1	2	9	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8	1	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 事業所内での身体拘束や虐待は無い。また、利用者との会話においては基本、敬語での言葉遣いで対応するようにしている。
 プライバシーに関しては携帯電話の使用や記録の書き方など情報漏洩が起きぬよう部内研修を実施した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者との会話においては基本、敬語での会話を行うよう職場の決まりとして各スタッフに取り組んで頂いているが、時には馴れ馴れしい言葉遣いが聞かれるなどスタッフ全員が完全には適切な言葉遣いが出来ている状態には至っていない。
 成年後見制度を利用している利用者がいない為実際に関わる機会がなく知識が不足している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 スタッフには引き続き利用者との会話においては敬語を基本とし対応していただく。また、馴れ馴れしい会話などが介護事業所の現場内で聞かれた場合は自分の言動や行動が適切であったか一度立ち止まり確認して頂くよう管理者、またはスタッフ間で注意していく。
 外部研修や部内研修で成年後見制度についての学習会を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社メディーコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・事業所 の特徴	利用者様ができるだけこれまでの生活を続け、その人らしく「わが家」で暮らし続けることができるように支援していきます。また、霧島市の「まちかど介護相談所」として、ライフサポートワーカーを配置し、地域からの介護などについての相談窓口となっています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす国分	管理者	前川 和弘		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	1人	1人	人	1人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	○引き続き、改善計画への取組み状況を運営会議で報告し、委員の方々からの意見や助言をいただきながら取組みや活動を進めていく。	○事業所スタッフが全員事業所評価に取組み改善を図ろうとしている取組みを運営推進会議委員の方に確認していただいた。適切に取組が行えていた。	○スタッフの皆さんで協力しながら事業所の改善に向けて取組みを行っていることがわかりました引き続きお願いします。	○引き続き、改善計画への取組み状況を運営推進会議で報告し、各委員の方々からの意見や助言を頂くことで当事業所がより良い事業所になれるよう努めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	○より家庭的な雰囲気と季節感を感じていただけるように、施設内外の装飾や菜園など整備・活用をより充実させる。	○施設内外の環境が整っており不快な臭いや音のない環境づくりが行えていた。	○事業所には清潔感があり、不快な臭いや、音もせず良い環境づくりに取り組まれていると感じます。	○事業所を利用するご利用者様や家族、地域の方々が気軽に足を運びやすい環境づくりに努める。また、季節感を感じていただけるような装飾、菜園などの整備などに取り組む。
C. 事業所と地域のかかわり	○地域向けのおあしす便りを編集し掲示板のみでなく、自治会の許可が得られれば回覧板でホームの日常の様子や行事案内ができることを目指す。	○地区の回覧板の活用や地域の方々とのつながりは途切れることなくあったが、地域への事業所が行っている活動やボランティアの受入などの声かけなど発信が不足していた。	○事業所の行事やボランティアに来て欲しいことなど事業所が積極的に発信していけば地域とのつながりもより強くなるのではないのでしょうか。	○引き続き回覧板の活用や地域活動への参加などを積極的に行い地域とのつながりを強化できるよう努める。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>○地域行事や自治会活動への参加・協力を継続しながら、可能な限り利用者様個別にも利用できる地域資源をひとつでも見いだすことに努める。</p>	<p>○地域行事や自治会活動には参加することが出来たが地域資源を見いだす活動に関しては成果を得られなかった。</p>	<p>○月ごとに事業所だけでなく外出し地域のイベントや季節を感じていただけるようなドライブに出かけていますね。 ○地区の行事にも度々参加して下さっていますね。</p>	<p>○地域の高齢者だけでなく地域での困りごと等情報収集を行うことで支援に支援につなげることができる体制作りに努める。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○地域で「気になる方」については継続して関われるケースの場合は民生員さんなどと連携を図る。</p>	<p>○地域で「気になる方」に関しては運営推進会議にて定期定期に情報交換を行なった。また、運営推進委員様を始め民生員様との連携も図れた。</p>	<p>○定期的に運営推進会議で意見交換は行なっていますし、地域の行事や会合にもおあしすの職員の方々に顔を出して頂いています。今後とも宜しくお願いします。</p>	<p>○運営推進会議委員の皆様や地域にお住まいの方々との連携を図り地域で「気になる方」について意見交換を引き続き行なう。また、地域で機になる方については情報収集を行いその方への適切な支援に繋げることができるよう活動する。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>○自然災害や火災などの際に、地域の方々の協力が得られるような関係作りに努める。</p>	<p>○事業所の防災訓練の案内など地域の方々に定期的に防災訓練を実施している事を発信した。</p>	<p>○事業所の防災訓練に参加しました。定期的に訓練を行っており活動の様子も写真に記録として残しているようですね。今後も訓練を行い災害に備えてください。</p>	<p>○地域の方々とお互いの住居の防災ができるよう日々の関係作りに努める。また、定期的に行う防災訓練には回覧板などの活用により案内を行うことで防災訓練を地域の方と共に実施することができるよう努めていく。</p>